

体育大会

本日（5月9日）、体育大会を行いました。例年、体育大会では天気に悩まされます。特に、水はけのよくない本校では、グラウンドの状態が悪く、練習段階から雨に悩まされます。

今年も、4月から雨に悩まされ、練習中に水抜きをしたり、くぼみに砂を入れたり、練習に集中できない場面がありました。

先生方は、生徒が少しでも良い条件で練習できるようにと、疲れた体に鞭打って水抜きと土入れの作業をしてしてくれていました。

その甲斐あってか、連休明けには、空も晴れ渡り、大会当日の今朝は、雨の心配をすることもなく迎えることができました。さわやかな青空の下、多くのご来賓・保護者をお迎えして、体育大会ができ、生徒も張り切って競技に臨んでいました。

白岳中学校は、かつて、呉市中学校総合体育大会の開会式で行われた入場行進で、常に素晴らしいパフォーマンスを見せており、それが伝統のようになって毎年素晴らしい行進を見せてくれます。

私も生徒たちの行進を楽しみにして開会式を迎えました。本番では3年生が期待通りの行進を見せてくれ、うれしく思いました。来年も今年以上の素晴らしい行進を見せてもらいたいと、今から期待しています。

大会テーマは「勝ちより価値ある一瞬を」で、生徒は準備・練習の時から、その時の精一杯の力を出し、動きが研ぎ澄まされていったように見えました。指導に当たる先生方の思いも熱く、生徒に反映されていくようでした。本番までの取組の数々、仲間とのつながりと支え合い、一生懸命になって共に汗をかく、そこに「勝ちより価値ある一瞬」があり、そして今日の一瞬一瞬に力いっぱいエネルギーを注ぎ込んでくれたものと思います。

生徒たちの若さは疲れ知らず、どんどんエネルギーが湧き出してきました。体育大会は終わりましたが、そのエネルギーを、この後の生活、部活動や学習にうまく使ってもらいたいと思います。

白岳中学校長